

岡山県 倉敷市

●岡山県倉敷市

市の施設へ蓄熱システムを積極的に導入、環境最先端都市を目指す

【贈呈理由】人と環境にやさしいまちづくりを目指し、高効率ヒートポンプ・蓄熱システムを導入



倉敷市役所

岡山県の南部に位置する倉敷市は、白壁のまち並みで有名な美観地区をはじめ、瀬戸大橋からの雄大な眺め、「日本の夕陽

百選」にも選ばれた鷺羽山の夕日など、質の高い観光資源が豊富な都市である。

同市では早くからヒートポンプ・蓄熱システムの導入に積極的に取り組んでおり、1980年に竣工した倉敷市役所へは水蓄熱式空調システムを導入した。今夏は長年使用したターボ冷凍機を最新型の高効率タイプに更新し、引き続き電力負荷の平準化とランニングコストの低減、CO₂排出量の削減に大きな役割を果たしている。

その後も市の大型施設へヒートポンプ・蓄熱システムを導入し、11年4月に開設された倉敷市真備健康福祉館「まびいきいきプラザ」では、温水プールやプールサイドの床暖房、空調、給湯にヒートポンプ・蓄熱システムを導入している。

また同年9月には児島競艇場外向発売所「児島ガア〜コピア・新館」をオープン。空調設備にはエコ・アイス mini およびヒー

トポンプ空調機、給湯設備には業務用エコキュートを導入した。

同市はこれからも「環境最先端都市」の実現に向けて、限られた資源やエネルギーを有効に活用し、環境への負荷が少ないまちづくりに積極的に取り組んでいく計画である。

主な蓄熱設備導入実績

倉敷市役所 1980年/2012年更新
水蓄熱式空調システム 熱源機：ターボ冷凍機
1,407kW×1基(荏原冷熱システム) 蓄熱槽：1,800m³

まびいきいきプラザ(倉敷市真備健康福祉館) 2011年
業務用ヒートポンプ給湯機 61.5kW×3台(三菱電機)
プール槽 210m³・55.8kW×1台(三菱電機)
貯湯槽：6m³、蓄熱式床暖房(プールサイド、220m²)

児島競艇場外向発売所「児島ガア〜コピア・新館」2011年
エコ・アイス mini 5馬力相当×1台(ダイキン工業)
業務用エコキュート 28.6kW×1台(日本イトミック)
貯湯槽：1m³